

観点 ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

指導単元	観点	単元の評価規準（学習評価表）	具体的評価目標（おおむね満足 B）	評価方法・場面	弱点克服
D エネルギー変換機構 時間（1～3） 4～5月	①	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーの変換や伝達などにかかわる基礎的な技術の仕組みを理解している。 ・身近な機器の安全かつ適切な保守・点検方法を説明できる。 ・生活や社会に果たす役割や影響に基づいたエネルギー変換の技術の概念を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動や機構にかかわる基本的な用語の意味を理解している。 ・身近にある機構について仕組みを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・作品 ・定期試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材工夫 ・質問用紙 ・補習実習 ・個別指導
	②	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中からエネルギー変換の技術にかかわる問題を見出して課題を見つけ出し、解決策を考えることができる。 ・身の回りにあるエネルギー変換の技術にこめられた工夫を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近にある機構の仕組みを使った製品を評価し、改善する方法を構想できる。 ・社会にある機構の仕組みを使った製品を評価し、改善する方法を構想できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習中の取組 ・ワークシート ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材工夫 ・個別指導 ・製作例提示
	③	<ul style="list-style-type: none"> ・進んでエネルギー変換の技術とかかわり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 ・自分なりの新しい考え方やとらえ方によって、解決策を構築しようとしている。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けてエネルギー変換を工夫し創造していこうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら進んでエネルギー変換にかかわる技術を見つけ出し、技能について身に付けようとしている。 ・社会や身近にある機構にかかわる問題を見つけ出そうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習取組 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材工夫 ・補習実習 ・個別指導

指導単元	観点	単元の評価規準（学習評価表）	具体的評価目標（おおむね満足 B）	評価方法・場面	弱点克服
D 情報 双方向性のあるコンテンツプログラミング 時間（5～17） 5～3月	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構想したプログラムを説明することができる。 ・ 情報通信等の原理・法則や情報モラルや情報セキュリティの必要性について理解することができる。 ・ 情報技術に込められた問題解決の工夫について考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報情報通信に関する基本的な言葉を理解し、説明することができる。 ・ 基礎的なプログラムをすることができる。 ・ 身近な情報通信技術について調べ、まとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシート ・ 作品 ・ 定期試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材工夫 ・ 質問用紙 ・ 補習実習 ・ 個別指導
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活や社会の中から情報の技術にかかわる問題を見出して課題を見つけ出し、解決策を考えることができる。 ・ 身の回りにある情報の技術にこめられた工夫を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムの構想をまとめ、自ら調整することができる。 ・ 制作したプログラムを評価し、改善点を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習取組 ・ ワークシート ・ 定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材工夫 ・ 個別指導 ・ 製作例提示
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進んで情報の技術とかかわり、主体的に理解し、技能を身に着けようとしている。 ・ 自分なりの新しい考え方やとらえ方によって、解決策を構築しようとしている。 ・ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて情報の技術を工夫し創造していこうとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進んで情報にかかわる技術を見つけ出し、技能について身に着けようとしている。 ・ 社会や身近にある情報にかかわる問題を見つけ出そうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習取組 ・ ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材工夫 ・ 補習実習 ・ 個別指導